

梓川地区の公共交通に関する提言

令和4年 1月 26日
梓川地区まちづくり協議会

梓川地区まちづくり協議会と梓川地区地域づくりセンターは、令和3年8月に梓川地区の公共交通(西部地域コミュニティバス C 線梓川・波田線、以下「コミュニティバス」という。)に関する課題の原因分析、改善策、補完策を検討するためのアンケート調査を実施し、アンケート結果は別添のとおりです。

梓川地区まちづくり協議会は、地区住民のアンケート結果に基づいて、松本市が検討を進めている「まつもと公設民営バス」の制度案や再編案に関連する事項について、下記のとおり意見を申し上げます。

記

1 総括的意見

(1) 西部地域コミュニティバス C 線梓川・波田線の存続

コミュニティバスは松本市中心市街地へアクセスできる梓川地区唯一の公共交通で、梓川小中学校のスクールバス対応を兼ねていること、及び倭地区に集中している商業施設などへの梓地区からの買い物・通院のために存続が必要です。

(2) 交通結節点を新村駅から JR 梓橋駅に変更し、復路の便などを改善

朝夕の通勤・通学対応の利用がされていない原因は、①新村駅を交通結節点としていること、②復路の時間が合わないことが考えられるので、JR 梓橋駅を交通結節点に変更すること、及び復路便の時間調整をすることで、利便性と通学の安全性の向上を図る再編を検討願います。

(3) 梓川の橋での交通渋滞解消

朝夕の通勤・通学時に梓川地区から松本市の中心市街地と往復するには、梓川の橋での渋滞が大きな課題なので、朝夕の交通渋滞解消を並行して行っていただきたい。

2 具体的意見

項目	意見
路線再編 (1)	◎梓川地区唯一の公共交通として存続が必要 コミュニティバスは梓川地区唯一の公共交通で、住民の①松本中心市街地へ移動手段、②スクールバス機能、③買い物・通院の足として、欠かせないものとなっています。 西部の梓地区を中心に高齢化が進むことで、コミュニティバスの必要性は今後ますます高まることが見込まれます。 令和2年度に梓川地区バス時刻表を刷新して全戸配付したように、コミュニティバス利用促進を継続して行います。

<p>路線再編 (2)</p>	<p>◎交通結節点を新村駅から JR 梓橋駅に変更</p> <p>JR 梓橋駅と松本中心市街地への移動希望が多い。(複数回答) ・一般の希望路線＝①市中心市街地直行 74%、②JR 梓橋駅 42% ・学生の希望路線＝① JR 梓橋駅 78%、②市中心市街地直行 73% 学生は JR 梓橋駅までの自転車・家族の送迎によって通学している。 自転車通学者は、特に悪天候、冬期間のバス運行を希望している。 通勤・通学者には、運行時間帯・本数、安価な運賃、正確な運行時間の点から、JR 梓橋駅を交通結節点とすることが適している。</p>
<p>利便性を 高める</p>	<p>◎コミュニティバスの存続、利用実態に沿って復路の便を改善</p> <p>コミュニティバスを利用しない理由に、往路は時間に合わせて利用できても、復路の時間が合わない、復路の便がないことをあげています。 復路の起点が新村駅となっていることも、理由の一つと考えられます。 交通結節点を JR 梓橋駅に変更し、発着時刻・通勤通学時間に合わせる。</p>
<p>少量移送 サービス ・ラストワン マイル</p>	<p>◎移動手段の充実を地区課題として検討</p> <p>新しい公共交通として、玄関前から目的地までの移動が容易な送迎ボランティアやデマンド型タクシーの希望が多くありました。 住民は、80歳代まで8割以上が自家用車を運転していて、運転免許証返納後等の移動手段確保に不安を感じています。 梓川地区まちづくり協議会は、「移動手段の充実、交通弱者の移動手段確保」を梓川地区の課題として、地域ケア会議などで解決策の学習と検討を行い、実現を目指します。</p> <p>◎交通空白地の自家用有償旅客運送の検討に、松本市の支援を 梓川地区住民による協議体の検討に対して、松本市の支援をお願いします。</p>

3 交通渋滞解消の提案と要望

(1) JR 梓橋駅の西口整備又は踏切前後に左折レーンを新設

JR 梓橋駅の交通結節点を実現するために、JR 梓橋駅は安曇野市豊科に位置しているため、次の要望事項について JR 東日本及び安曇野市との協議をお願いします。

- ① JR 梓橋駅に地下連絡通路を設けて西口を新たに整備する。
- ② 西口に、無料駐車場、コミュニティバス待合、送迎自動車待機場所を整備する。
- ③ 梓川地区からの自動車が駅に乗り入れられるように、踏切前後に左折レーンを新設する。

(2) 冬期間の迅速な除雪と生活道路・通学路の除雪路線拡大を要望

(3) 梓川に架かる梓川橋、下島橋、倭橋、中央橋は、安曇野市以北の市町村からの自動車による交通渋滞が恒常化しているため、道路改良、交通規制による渋滞解消